



国際ファブリ病フォーラム 2026

実行委員長: 衛藤 義勝 (財)脳神経疾患研究所/ 東京慈恵会医科大学)
副実行委員長: 小林 正久(東京慈恵会医科大学小児科講座)

東京慈恵会医科大学 1号館3階講堂

会場

Tokyo Jikei University School : Main Auditorium

日時 2026年 10月 2日(金) 9:00-18:30
10月 3日(土) 9:00-14:00

第1報

共催: NPO法人日本ライソゾーム病研究センター、国際ライソゾーム病フォーラム、厚生労働省難治性疾患行政事業ライソゾーム病奥山班、(財)脳神経疾患研究所

開催テーマ: ファブリ病の病態、診断、治療の最先端 & ライソゾーム病の新生児マススクリーニングの世界の現状

プログラム概要

1. ファブリ病の新しい病態研究
2. ファブリ病の遺伝子異常とバイオーマー研究
3. ファブリ病の新しい治療開発—新型酵素 & 低分子治療、核酸治療、遺伝子治療の開発最新状況
4. ライソゾーム病: 世界の新生児スクリーニングの最先端

主な招聘外人演者予定: Prof. R. Desnick (USA.)、Prof. D. Hughes (UK)、Prof. R. Guigliani (Brazil)、Prof. C. Tondel (Norway)、Prof. J. Medin (USA)、Prof. M. Lenders (Germany)、Prof. R. Hopkins、Prof. Y.H. Chien (Taiwan)、Prof. D.M. Niu (Taiwan) 他